Creative Enzymes®

カスパーゼ-4

Cat. No. EXWM-4232

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	この酵素は、炎症性カスパーゼのファミリーの一部であり、ヒトではカスパーゼ-1 (EC 3.4.22.36) およびカスパーゼ-5 (EC 3.4.22.58) を含み、マウスではカスパーゼ-11 (EC 3.4.22.64)、カスパーゼ-12、カスパーゼ-13 およびカスパーゼ-14 を含みます。N末端の前ドメインにはカスパーゼリクルートメントドメイン (CARD) が含まれており、これはプロカスパーゼの活性化に関与しています。この酵素は自分自身とp30カスパーゼ-1前□体を切断することができますが、カスパーゼ-1とは異なり、プロ-IL-1βから成熟したインターロイキン-1β (IL-1β) を生成するのが非常に非効率的です。この酵素とカスパーゼ-5の両方は、プロカスパーゼ-3を切断して小サブユニット (p12) を放出することができますが、大サブユニット (p17) は放出できません。カスパーゼ-1阻害剤であるAc-Tyr-Val-Ala-Asp-CHOもこの酵素を阻害することができますが、より□いです。ペプチダーゼファミリーC14に属します。
別名	ICErelII; ICErel-II; Ich-2; 転写物 X; TX; TX プロテアーゼ; カスパーゼ 4; CASP-4

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 3.4.22.57
CAS登□番号	182762-08-9
反□	P1位置でのAspに□する□格な要件があります。好ましい切断配列はTyr-Val-Ala-Asp┼ですが、Asp-Glu-Val-Asp┼でも切断します。
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。